

伊勢物語年表

西暦	和暦	天皇	業平	事項
七八一	天応元	桓武		大伴家持陸奥按察使鎮守將軍。
七八二	延暦元			
七八三				大伴家持中納言。
七八四				大伴家持持節征東將軍。
七八五				長岡京遷都。
七九二				大伴家持没(八、二八)。藤原種繼暗殺。暗殺犯として、大伴繼人ら逮捕(九、二四)。家持処断。早良親王廢太子。安殿親王(平城天皇、父桓武)立太子。
七九四				早良親王崇りの卜占。
八〇六	大同元	平城		平安京遷都。
八〇九	大同四	嵯峨		家持、從三位に復位。桓武天皇崩御(七〇)。
八一〇	弘仁元			高岳親王立太子。
八一四	弘仁五			薬子の變。平城上皇出家。高岳親王廢太子。阿保親王大宰府へ左遷。
八一八	弘仁九			凌雲新集。
八二二	天長二	淳和	一	文華秀麗集。
八二四	天長元			嵯峨天皇讓位。
八二五	天長二			平城上皇崩御(五一)。阿保親王帰京。
八二六	天長三			業平誕生。
八二七	天長四		二	阿保親王の上表により、業平らに賜姓、在原朝臣。
八三三	天長十	仁明	九	経国集。
八三八	承和五			恒貞親王(淳和天皇の皇子)、立太子。藤原良房藏人頭。
八四一	承和八			小野篁、隱岐に配流。
八四二	承和九			業平、右近衛將監。
				一八
			二〇	十月二十二日、彈正尹三品阿保親王薨去(五一)
			二二	藤原高子誕生。
			二三	惟喬親王誕生。
			二四	業平、左近衛將監。
			二五	業平、藏人。
				良房右大臣。
八四九	嘉祥二			正月七日、業平、從五位下。
八五〇	嘉祥三	文德	二六	三月二十一日、仁明天皇崩御(四一)。三月二十五日、惟仁親王誕生(母明子)。四月十七日、文德天皇即位。十一月二十五日、惟仁親王立太子。
八五三	仁寿三		二九	藤原良房邸染殿第に行幸。
八五七	天安元		三三	二月十九日、良房、人臣初の太政大臣。
				四月十九日、惟喬親王元服(一四)。

八五八	天安二	清和	三四	八月二十七日、文德天皇崩御(三二)。 十一月七日、清和天皇即位(九)、母明子、皇太夫人。十一月十四日、文德天皇女御多幾子(父右大臣藤原良相)卒。 十月五日、恬子内親王、伊勢斎宮に卜定。 十一月二十日、無位藤原高子、從五位下(一八)
八五九	貞觀元		三五	九月一日、恬子内親王、斎宮として伊勢に出生。 九月十九日、業平母、無品伊都内親王薨去。 三月七日、正六位上在原朝臣業平、從五位上(三代実録)。 二月十日、散位從五位上在原朝臣業平、左兵衛權佐。三月二十八日、從五位上紀朝臣有常、業平等、次侍從。
八六一	貞觀三		三七	正月一日、清和天皇元服(二五)。藤原多美子(父右大臣藤原良相)女御。明子、皇太后。二月二十五日、染殿第に行幸。 三月八日、業平左近衛權少將。
八六二	貞觀四		三八	從五位上紀朝臣有常、刑部權大輔。業平、右馬頭。
八六三	貞觀五		三九	十二月二十七日、從五位下藤原高子、女御(二五)。 從五位下藤原高子、正五位上(二六)。
八六四	貞觀六		四〇	十二月十六日、貞明親王誕生(母高子)。 正月七日、業平、正五位下。正月八日、高子、從四位下。二月一日、貞明親王(後の陽成天皇)立太子。
八六五	貞觀七		四一	正月、藤原敏行、大内記。
八六六	貞觀八		四二	正月八日、高子、從三位。
八六七	貞觀九		四三	七月十一日、惟喬親王出家。源融(五二)、左大臣。大納言正三位、藤原基經、右大臣。太政大臣、從一位、藤原良房薨去(六九)。
八六八	貞觀十		四四	正月七日、業平從四位下。
八六九	貞觀十一		四五	業平、右近衛權中將。
八七〇	貞觀十二		四六	十一月二十九日、清和天皇(二七)、皇太子、貞明親王(陽成天皇、九)に讓位。右大臣藤原基經、摂政。
八七一	貞觀十三		四七	正月三日、陽成天皇即位。高子(三六)、皇太夫人、中宮。
八七二	貞觀十四		四八	正月二十三日、紀有常卒(六三)。伊勢斎宮(恬子)帰京。
八七三	貞觀十五		四八	十一月二十一日、右近衛權中将在原朝臣業平、從四位上。
八七五	貞觀十七		五一	業平、相模權守(右近衛權中將、如故)。
八七六	貞觀十八		五二	五月八日、清和太上天皇、出家。業平、藏人頭。
八七七	元慶元	陽成	五三	五月二十八日、從四位上、右近衛權中將兼美濃權守在原朝臣業平卒。 藤原基經、関白太政大臣。十二月四日、清和太上天皇、崩御(三一)。 陽成天皇、元服(五)。明子、太皇太后。高子、皇太后。
八七八	元慶二		五四	十二月十四日、芹川行幸。
八七九	元慶三		五五	十一月十七日、宇多天皇即位。
八八〇	元慶四		五六	藤原高子(五五)、皇太后的称を停廢せらる。
八八二	元慶六			『古今和歌集』撰進。
八八六	仁和二	光孝		前皇太后藤原高子、崩御(六九)。
八八七	仁和三	宇多		前斎宮恬子内親王薨去。
八八八	寛平八			五月二十七日、藤原高子、皇太后の本号を復せらる。
九〇五	延喜五	醍醐		
九一〇	延喜十			
九一三	延喜十三			
九四三	天慶六	朱雀		